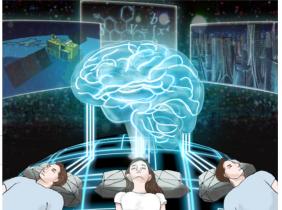
「2xxx年、遂に睡眠で金銭が発生」









BCPで実現する「本当」のクラウド化





睡眠時の脳を使用し、4つのサービスを使用可能

す。 ・ ・ が落ちることなどがなくなりま でいないので急な災害によりサーバ がで行うことにより、電力に依存し が不の運用を行うことができます。 がスの運用を行うことができます。

データとして保持な で分散してデータを 世の中にある様々な すつをな

9ることができることができる情報を多数に いても有用でもなった。 きあよの まる

演算・解析 めに脳を使いす

常識が覆ったもう終わった

た瞬間そ

仕もだる あだる に遅るし

いた方がいたでしまった。

かわ親ま

シ見の

るす新

AI・**人工知能** 人々の暮らしや社会 処理を行い、その結 処理を行い、その結 の理を行い、その結 のではいる。 結り使能会 果指いの活 送計は、るト

BCP TOPIK

●HAL大阪一班出版:製作者より

未来創造展は、あくまで近い「未来」を 想像し、そこでありそうな物を基に企画 を考えて制作する。

そこにチーム一丸となっておよそ4ヶ月 もの時間を費やし完成に向けた作品達は、 果たして近い未来にありそうだろうか。 本当にその作品は自信を持って送り出せ るだろうか。

そんな自問自答を抱え、本番に挑んでい

●私達の自信

絶対の自信とそれに相応しいシステム、 ブースを仕上げ、過去最高の物にする為 に本番で挑んでいる。

その「本気」を楽しんで貰えるように、 努力は惜しまない。

この記事はあくまで未来にありそうな新

ぱっと見でもある程度把握できるように、 4つの項目に分けて後から見直してもど んな内容だったかを理解して貰う様な記 事構成にしています。

私達の自信.................●

BCPで実現する「本当」のクラウド化......・ 睡眠時の脳を使用し、4つのサービスを使用可能......・

CONTENTS

BCPとは......

Brain Cloud Platform

い 歩を踏み

サービスとなり、 な未来へ一歩前進させる な未来へ一歩前進させる サービスとなり、 BCPネットワークの一部スから選択し自身の脳をーバー」の4つのサービ ーバー」の4つのサ 人工知能」「演算 林でBCPへ接続し 4つのサービ レージ」「サ 「演算・解

nellow

分が提供していくつかので寝ることに き枕る リおるを 。ソく 。変えるだけ (nellow) たなの により睡眠 \ ã . を使って接続する。 で ビス 「寝るだけで」 ので 時 文明 間中BCP ビス に を設定して ビスで を実現で nellow が出 繋が つ

は、nellowと言ったコンピューターリソークになって、 人類にも優しいた。 とで今まで は、nellowと言いた。

₽

Ain Cloud Platformとは Nellowと言う専用の でスになっている。脳 でスになっている。脳 でのコンピューター活用 にも優しいエコなけ にはなっている。脳を使 にコンピューター活用 たコンピューター活用 たコンピューター活用 たコンピューター活用

Platformい アプリから自の進歩に貢献

n

 \mathbf{W}

人よりも多く「寝てしまう」 事がデメリットからメリットへ



になるかもし遅い、これからう、多く寝レックスに思

ロングスリーパーからヒーローへ

リーダーの「作業では無く、仕事を。」 という方針を基に一人として欠ける事無 く、時には衝突し、和解し、そして最高 の作品へと皆同じ気持ちで歩んきた。そ れがこの「BCP」。

※後書き

聞を意識し作成しています。